

活動
アドバイザー



木村 尚

NPO 法人
海辺つくり研究会
理事・事務局長



古川 恵太

NPO 法人
海辺つくり研究会
理事長



岩井 克巳

NPO 法人大阪湾沿岸域
環境創造研究センター
専務理事

海辺の自然再生 2023 高校生サミット



アマモは、日本各地の砂泥地に生息する海草の一種で、その群落によって形成されるアマモ場は「海のゆりかご」ともいわれるように、魚の産卵や稚魚の成育の場として重要でした。しかし、経済成長に伴う沿岸海域の開発などにより、アマモ場は急速に失われました。近年、各地でアマモ場の再生活動が行われるようになりましたが、今後もさらなる活動の推進が必要です。また、アマモ場に限らず、海辺の自然再生には藻場・干潟・サンゴ礁など、その地の生態系に応じて、自然・社会両方の側面からの多様な試みが必要です。

「海辺の自然再生・高校生サミット」は、全国の高校生が、アマモ場の再生活動をはじめとする海辺の自然再生活動の成果を発表し、意見交換を行うものです。本年度のサミットは、福岡県福岡市で開催する「全国アマモサミット」（全国アマモサミット2023 in ふくおか実行委員会主催）の一部として開催します。積極的な情報交換や交流により、これまでの研究を振り返り、新たな着想が生まれることを期待しています。



10月21日 土

11:00—17:00

博多港国際ターミナル

福岡市博多区沖浜町 14-1

参加費：無料

オンライン
配信あり



主催：NPO 法人海辺つくり研究会 / NPO 法人共存の森ネットワーク

協賛：一般財団法人セブン-イレブン記念財団 東京海上日動火災保険株式会社 マルハニチロ株式会社 東京ガスグループ「森里海つなぐプロジェクト」

お申し込み

全国アマモサミットHPよりお申し込みください。 <https://www.amamo-fukuoka.com/>

詳細→ <https://amamo-summit.net>

「海辺の自然再生・高校生サミット」は、「全国アマモサミット」のプログラムの一部として実施します。

海とつながる3日間

全国アマモサミット2023 in 福岡

海の自然再生・保全を目指した全国会議

プログラム

10月20日

- 13:00 開会宣言
- 13:20 海づくりトークセッション第1部
「産官学民 多様な主体による海づくり!」
- 14:50 海づくりトークセッション第2部
「民間パワーが切り開く豊かな海づくり!」
- 15:50 講演・パネルディスカッション
- 17:00 終了

ビジネスDAY!

多様な主体の講演・事例を通して海洋保全に触れる

10月21日

学生DAY!

高校生をはじめ、世代を超えて海の自然保全を考える



- 9:00 オープニングセレモニー
- 9:15 博多湾ウルトラクイズ
- 10:00 地元小中学生からの活動紹介
- 11:00 **海辺の自然再生・高校生サミット [午前の部]**

趣旨説明

高校生発表① (2校) + 質疑応答・コメント

高校生発表② (1校) + 質疑応答・コメント

オンライン配信あり

休憩

- 13:00 **海辺の自然再生・高校生サミット [午後の部]**

高校生発表③ (2校) + 質疑応答・コメント

高校生発表④ (2校) + 質疑応答・コメント

高校生発表⑤ (2校) + 質疑応答・コメント

高校生発表⑥ (2校) + 質疑応答・コメント

高校生発表⑦ (2校) + 質疑応答・コメント

高校生発表⑧ (1校) + 質疑応答・コメント

オンライン配信あり

活動アドバイザー

木村 尚 きむら・たかし

NPO 法人海辺づくり研究会 理事・事務局長

1956年生まれ。東海大学海洋学部卒業。NPO 法人海辺づくり研究会理事・事務局長の他、東京湾を子どもたちが泳げる豊かで美しい海にしたいと考え、東京湾の環境やまちづくりに関連する多数の市民活動にも協力している。主な著書は『都会の里海・東京湾』、『森里川海をつなぐ自然再生』（共著）等。現在、日本テレビ系列「ザ! 鉄腕! DASH!! - DASH 海岸-」にレギュラー出演中。

古川 恵太 ふるかわ・けいた

NPO 法人海辺づくり研究会 理事長

1963年生まれ。早稲田大学大学院建設工学科修了後、運輸省港湾技術研究所(1988-2013年)、豪州海洋科学研究所(1994-96年)、海洋政策研究財団(現・笹川平和財団海洋政策研究所:2013-2018年)を経て、2019年よりNPO 法人海辺づくり研究会理事長。徳島大学客員教授。専門は沿岸生態系の保全・再生・創出、沿岸域総合管理、市民調査・体験活動等。

岩井 克巳 いわい・かつみ

NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター専務理事

1965年生まれ。東海大学海洋学部卒業、(株)MacS代表取締役。阪南市を中心とした大阪府南部の泉州地域で、アマモ場再生を核とした海洋教育、カキ小屋を核とした浜の活力再生を指導・実践。NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター専務理事の他、NPO 法人環境教育技術振興会理事、大阪湾見守りネット理事、NPO 法人海辺づくり研究会監事を務める。

モデレーター: 榎 太一

同志社大学 助教

同志社大学助教の榎さんが、「海辺の自然再生・高校生サミット」のモデレーターを務めます!



高校生サミット発表団体

【北海道・東北エリア】北海道霧多布高等学校／北海道小樽水産高等学校／宮城県水産高等学校／山形県立加茂水産高等学校 【関東・中部エリア】千葉県立安房高等学校／神奈川県立海洋科学高等学校／静岡県立焼津水産高等学校 【近畿・中国エリア】関西大学北陽高等学校／岡山学芸館高等学校 【九州エリア】福岡工業大学附属城東高等学校／福岡県立山門高等学校／熊本県立芦北高等学校／エコーユースやつしろ／鹿児島県立鹿児島水産高等学校

3日間を通して「これからの海への取り組み」を宣言する

宣言DAY!

10月22日

- 17:00 終了
- 9:30 オープニングセレモニー
- 10:00 各地の取り組み事例紹介
- 11:30 ディスカッション-これからの海づくり-
- 13:00 サミット宣言
- 14:00 終了



【お問合わせ】 海辺の自然再生・高校生サミット事務局 〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモリヴェール松原301 (NPO 法人共存の森ネットワーク内) TEL:03-6432-6580 FAX:03-6432-6590 e-mail:mori@kyouzon.org

この活動は、一般財団法人セブン・イレブン記念財団 東京海上日動火災保険株式会社 マルハニチロ株式会社 東京ガスグループ「森里海つなぐプロジェクト」の協賛を受けて実施します



東京海上日動

